月報　NO.７２６　９月号　2025年9月6日（土）発行

なんざん

カトリック南山教会
名古屋市昭和区南山町１TEL （831)9131
URL http:nanzankyokai.net　FAX (836)2253

2025年8月10日　聖母被昇天祭

神のみ旨を感じて　主任司祭　ビジュ　キシャケール

９月１日から11日まで、就任前に日程が決まっていた南山教会創立75周年記念行事の一環の巡礼に行ってきます。そのため、９月８日午後５時からの南山教会で予定されている神言会日本管区主催の１５０周年記念ミサには残念ながら参加ができませんが、それに向けて教会内外の整理、清掃そして準備を司祭団で行いました。巡礼団は９月８日にはローマの神言会本部主催の１５０周年ミサに参加することを予定しています。

さて、今回の巡礼においては神言会創立者聖アーノルド・ヤンセン師の生まれ故郷ゴッホ、最初の宣教師養成の場シュタイルなどを訪問し、聖年の年でもあるので、ローマやアシジを訪問します。今回９月７日にはアシジを訪問しますが、そこはまさに９月７日にローマにて列聖される　福者カルロ・アクティス少年が眠っている場所です。聖人は世界で聖体の秘蹟を通して神の愛が私たちを包むことについて、彼が神様からいただいたタレントを使い、現代のメディアを通して宣伝した方です。今回列聖の日にそこを訪問できることも神様のみ旨だと思います。

今回のこの素晴らしい恵みの時に訪問することの意味を考えてみました。南山教会でも毎週土曜日午後４時30分より聖体賛美式を行い、聖体への崇敬を表す大切な時間があります。聖人が一生懸命に伝えたのは、聖体の秘蹟の大切さ、イエス様はパンの形で私たちに現れ、そして、キリストが私たちとともにいてくださることを目で見える形にしてくださったことです。今回のこの列聖を受けて、聖体の秘蹟に対する崇敬の時間を一人でも多くの方々に知っていただき、ますますキリストと結びつくことができますように、また、教会共同体としてのミサを通して一つの共同体を目指し、75周年に向かって歩みたいと思います。

南山教会の信徒みなさんのために祈りをしながらこの巡礼を充実したものになればと思っています。どうぞ皆さんも共に祈りをもってこの巡礼に参加してください。

平日のミサ時刻：
月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第4土曜日　午前10時30分　子供のミサ（ナザレ館）
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時　初金曜日　午後7時
ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：
土曜日 午後5時　（午後4時30分聖体賛美式）
日曜日 午前8時・10時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第４日曜日　午後2時

巡礼記（６・８月）　大川　隆

○横浜教区　横浜カテドラル山手教会　（６月４日）

横浜の観光地でもある山手地区にある山手教会は、丘の上にある静かな教会です。他の教区では、複数の教会が巡礼教会として指定されていますが、横浜教区の指定巡礼教会は、このカテドラル一つだけです。これは司教様がいくつもの教会に負担をかけるのは申し訳ないとのことで司教座聖堂の山手教会一つだけにしたそうです。

○東京大司教区　神田教会　（６月５日）

神田教会は、日本で最初に聖フランシスコ・ザビエルに捧げる教会として造られました。

聖堂正面および両側のステンドグラスには、赤色や青色の色彩で美しい絵が描かれています。聖フランシスコ・ザビエルを保護の聖人とするこの教会には、聖人の聖遺骨が安置されており、台座には「聖フランシスコ・ザビエルの聖遺骨、ここに在り。ザビエルの心、この前で祈る人々の心に在れ」という銘文がラテン語で記されています。

○大阪高松カテドラル聖マリア大聖堂（玉造教会）　（８月２日）

前田万葉枢機卿が代表理事をされている「26聖人聖画等プロジェクト」の主催による岡山聖虚の絵画についての講演会（講師：ローマ在住の宣教美術研究者　酒井香織氏）に参加しました。岡山聖虚は26聖人の等身大の聖画26幅を15年かけて描きバチカンに献納しました。そのうちの修復が済んだ２点が大阪万博に合わせてバチカン博物館から貸し出され、玉造教会で展示されています。大聖堂の後方には日本26聖人の聖画のレプリカが展示されています。この殉教者を長い年月をかけて描いた岡山聖虚の心痛いかばかりかと思いました。講演会後には、前田枢機卿司式による感謝ミサが捧げられ、講演会参加者が先唱、朗読、オルガン、侍者などの奉仕をしました。

“聖母の被昇天”についてのワンポイント

川原　稔

●【天に昇るマリアの神秘】

聖母マリアの「被昇天」は、カトリック教会において極めて重要な教義の一つである。これは、マリアが地上の生涯を終えた後、霊魂と肉体ともに天に挙げられたという信仰であり、１９５０年に教皇ピオ十二世によって「無謬の定義」として正式に宣言された。この出来事は、マリアの特別な聖性と、復活の希望に与る全人類への約束のしるしである。

■【教会の教えと秘跡の関連】

カトリック教会の教義において、マリアは「神の母」として救いの歴史において重要な役割を担う。被昇天は、イエス・キリストの復活と昇天に連なる「初穂」として、終末におけるすべての信者の復活を先取りして示している。カトリック教会は、マリアが「全く腐敗を受けずに地上の生涯を終え、天の栄光に挙げられた」と教える。この教義は、洗礼を受けた信者が秘跡を通じてキリストに一致し、永遠の命に与るという信仰と深く結びついている。

■【信徒の生活と六つの戒め】

信徒にとって、マリアの被昇天は単なる出来事の記憶にとどまらず、模範としての意味をもつ。教会の「六つの戒め」の中には「主日と祭日にミサにあずかること」が含まれており、被昇天の祝日（８月15日）もこれに該当する。この日には、マリアの生涯と信仰の完成を祝い、私たち自身の信仰生活の刷新を願うべきである。また、「十戒」における「あなたの父母を敬え」は、霊的母であるマリアへの敬愛とも通じ、家庭・教会・共同体における尊敬と愛の実践へと導く。

★【マリアとともに天の希望へ】

教会憲章において、マリアは「教会の模範であり、先取りされた完成形」とされる。被昇天は、神の恩寵に忠実に応えた一人の人間が、いかにして神のもとに迎え入れられるかを示す生きた証である。この教義は、単にマリアを称えるものではなく、神の救いの計

画に参与する希望を全信徒に開くものである。私たちもマリアにならい、信仰・希望・愛の徳を深め、終末の日に復活の栄光にあずかることを目指して歩んでいきたい。

聖母被昇天祭　８月10日

典礼一口メモ～香部屋の窓から～
第84回　「典礼色」のお話の２

典礼委員長　新内飛鳥

前号に続き典礼色のお話です。今回は、現在日本の教会でスタンダードに使われている色とその意味をお伝えします。

白……心の純潔・キリスト教的な喜び、神の栄光の輝きのしるし。復活節と降誕節の「教会の祈り」とミサにおいて用いられる。さらに、受難の日以外の主の祝祭日、聖母マリア、天使、殉教者でない聖人の祝祭日、諸聖人（11月11日）と洗礼者聖ヨハネの誕生（6月24日）の祭日、聖ヨハネ使徒福音記者（12月27日）と聖ペトロの使徒座（2月22日）、および聖パウロの回心（1月25日）の祝日。

緑……新緑の緑、またノアの方舟から放されたハトがくわえてきたオリーブの葉の色からも希望を現す色と言われています。年間の「教会の祈り」とミサに使います。

赤……愛徳の炎・殉教者の流された血のしるし。受難の主日と聖金曜日、聖霊降臨の主日、主の受難の諸祝日、使徒および福音記者の帰天の日、殉教者の諸祝日。

紫……慎み深い心を表します。待降節と四旬節。四旬節に伝統的によく祈られる十字架の道行きの祈りの際、司祭が司式するのであれば使います。死者のための「教会の祈り」とミサにも用いることができる。↓「ができる」と言うのはかつて死者のために黒を用いていたからその代用に紫を使ってもよいという認識からです。現在では通夜や葬儀なども含め「死」は「復活」につながるという考えからむしろ白を使うことが多いです。

この４色に次いで使われる例を見るのは青とバラ色です。

青……マリア様のこころが青空と歌われるようにマリア様を記念するミサで使う教会があります。

ばら色……習慣のあるところでは待降節第３主日（ガウデーテの主日）および四旬節第４主日（レターレの主日）に用いることができる。青とばら色についてはもう少し先の号で、もう少し詳しくお伝えします。

ところで、ミサに参加している皆さんにお願いがあります。すべての皆さんに当てはまるわけではありませんが、思い当たる方にお願いします。思い当たらない方もこの機会に顧みていただくとよいかもしれません。お知らせに記載されたこともあるのですが、ミサの時刻を守ってくださいというお話を捕捉します。時間を守っていただくのは当然のことですが、時間前に席についていればそれで良いのかというと、隣に座った方とお喋りしていては、あまり良くないです。時間前に来ていただくのは心を整えていただくためです。そういった意味もありミサの前にはみんなでお祈りを奉げています。また、お祈りする心を整えるためにオルガニストの方に奏楽をしていただいています。あの美しいオルガンの音は、お喋りのためのＢＧＭではありません。少なくともオルガンが鳴り出したらお喋りはやめて心を静かに整えてください。そうじゃなくても堂内では沈黙を守るように心がけてください。

鳴海教会建設資金協力　７月13日

ワンポイントひらめき

秋元恭子

この先の老いの不安や，病気や自分の最後について、思い煩うのはやめましょう。私たちは神に選ばれた神の子どもです。神は全能のお方です。聖霊の導きに委ねて前進しましょう。世間の人々は老いの不安、病気、自分の最後を心配し、恐れながらあれこれ対策を立てます。私たちも老いや、病気について不安はありますが、何か大変な状況が起きた時、神は必ず知恵と力を与え対処できるように導いてくださいます。教会の仲間も〝祈ります。祈るしかできないけど、〝とか〝私は頼まれたら、必ず祈ります〟などと言ってくださいます。それが励ましとなり、神が力強く働いてくださり、大きな力となっています。願っていなかったのに、備えてくださっていた、と後から気付くことも多くありました。何とありがたく心強いことでしょうか。教会共同体、お互い様となり、証しとなります。ですから皆さま、神さまのお計らいをただ信じましょう。そして自分や家族を委ねましょう。日々の生活の中で主と親しく交わり、平和に過ごして参りましょう。♪あなたの知恵は計りがたいアレルヤ～アレルヤアレルヤ

教会清掃　7月13日

メール案内登録書類配付

キャンプ感想文　幸せな三日間

高校三年　里田笑芽

私は、教会学校のキャンプに参加させていただき、感じたことが二つあります。

一つ目は、一日目に寝る際に小学生の友達と同じ布団で寝たのですが、このようなことは久しぶりでとても嬉しかったです。その友達は明るくていつも笑顔で話しかけてくれるから教会学校のキャンプで一緒に思い出を作れて良かったと感じました。行く前までは、高校生が私と妹しかいないということで、友達ができるのか、仲良くなれるのか不安でしたが、仲良くしてくれて、一緒にいてくれる友達ができて参加して良かったと心から感じました。

二つ目は、二日目にキャンプファイヤーで父とネタを披露して笑ってくれた人がいて嬉しかったです。私が今年行ったコントは十年前に私が人前に出るのが苦手で父が他のお父さんたちと行ったコントで今年は十年ぶりに披露することができて良かったです。高校三年生になり、来年は子どもとしてではなくサブリーダー的な立場になるため、伊藤リーダーやせいこさん、いざわさんのように先を見て行動できるリーダーを目指したいです。一緒にキャンプに行くことができた方々、リーダー方に大変お世話になりました。最高な思い出になりました。また、このキャンプのためお祈りしてくださった方に感謝だなと感じました。スイカ割りをした時、はじめてスイカを割ることができてとっても嬉しかったです。後で動画を見直したら友達が私を触らない程度で誘導してくれていて可愛い！と微笑ましい気持ちになりました。85周年の大津教会に行き、まだ戦時中の時に建てられた教会が今も残っていてその教会に行くことができた経験は貴重だと感じました。ステンドグラスのデザインを普通の信者さんが考えたデザインだったことに信者さんと共にできた教会で素敵だなと感じました。75周年の南山教会が10年後、それより先にも続いていると良いなと感じました。

教会学校の一員・そして信者として

袴田茂太郎

僕は、毎週教会に行って出会う皆は、単に同じ教会に通う信者同士で、それ以上でもそれ以下でもないんじゃないかと思っていました。しかし、教会学校と言うコミュニティーとして山に行き、協力して食を作り、それを皆で食べ、共に遊ぶことによって、一つの宗教団体だと思っていたものが、共に助け合い、協力し合う仲間のように感じ取ることができたような気がしました。教会、そして教会学校がキリストの愛を知るためだけの場所ではなく、その愛を広め、おたがいを深め合うためにもうけてある場所でもあるんじゃないかと思い、考えるようにもなりました。そこで、物事を別の視点で見て、新しい解しゃくを見つけていきたいなと思いました。

キャンプファイヤー

武かおり

キャンプの時、キャンプファイヤーのだしものを考えるときにジャンボリニッキーやカラダダダンダンなどいろいろでたけどせい書の一部をつかいジェスチャーゲームをしました。むずかしいかなっと思うとかんたんにクリアされてしまいかなしかったです。中高生会になったらおもしろいきかく考えたかったです。

夜の宴

村井あおぞら

私は、キャンプで滋賀県へ行ってきました。二日間、川あそびやキャンプファイヤーなど色々なことがありましたが、一番印象に残っているのは『深夜の子どものうたげ』です。

夜、男の子、女の子、合わせて十人ほどの子どもたちが、私のバンガローにやってきました。お部屋でおかしを食べながら二手に分かれて“ＵＮＯ”や“ナンジャモンジャ”というゲームをやりました。22時半になったので2，3人の女の子が自分のバンガローに帰っていきました。今日はこんでもうおわりかなと思いきや、そうではありませんでした！ここからが『夜のうたげ』の始まりだったのです。もう一度“ナンジャモンジャ”をやることになったからです。“ナンジャモンジャ”はカードの絵に名前を付けてだれがそれを早くいえるか競争するゲームです。『フサフサクサメンタママンマルクツシタシタ』・『ビンボーマクラ』・『キャンディーキュートおばちゃん』などなど珍名前が続出。覚えるのにも一苦労、言うのにも一苦労ということでたいへん盛りあがりました。

楽しすぎて、みんなキャーキャー言って、お酒のんでいないのにおかしいくらいでした。いつもはぶっきらぼうな男の子が一緒にゲラゲラ笑っていて、キャンプっていいなと思いました。と中でリーダーがやってきてうるさすぎておこられるかと思いましたが「早めにねてね❤」と言われるだけで、リーダーは本当に優しいなっと思いました。

書きたいことはまだまだありますが書ききれないのでここまでにしておきます。

ママ達、パパ達、リーダー、ごはんがとてもおいしかったです。ありがとうございました。ビジュ神父様、来年のキャンプもカレーの甘口は残しておいていただけるとありがたいです。

キャンプで楽しかったこと

成井百合子

今年の教会キャンプで楽しかったことは、友達とワードウルフかナンジャモンジャなどのゲームをして遊んだことです。

まず、ワードウルフをしました。えまちゃんのスマホにアプリを入れてもらって、それからみんなでやりました。お題は、お子さま向けにしました。楽しかった理由は、みんなでやれたからです。私がウルフだと思ったのは自分でした。でも私はウルフではありませんでした。

次に、ナンジャモンジャをやりました。これはカードにかかれたモンスターに名前をつけていくゲームです。いちばんおおくカードをとったのはフンちゃんでした。私は2ばんめに多くカードをとりました。

今年の教会キャンプで、ゲームはたくさんの人でやると楽しいと分かりました。来年もみんなといっしょに遊びたいです。

キャンプの感想文

高校1年　里田　笑実

今年のキャンプは、行きたくないと駄々を捏ねたところから始まりました。結局私の意見が通るわけもなく行くことになったのですが、いざ行ってみると意外と楽しくなかったです。特に印象に残っていることは二つあります。一つ目は小学生の子たちと遊んだことです。ＵＮＯ、トランプ、なんじゃもんじゃ、人狼ゲームなどなど、いろんなことをしました。笑っちゃうくらいみんな体力があって、子供なのに十二時くらいまで遊んでいて、私はついていくのがやっとでした。みんな想像力豊かで、自分も子供に戻ったみたいで楽しかったです。

二つ目はご飯です。特に面白かった出来事があるのですが、それは初めて青唐辛子を食べたことです。涙が出てくるほどからかったけど、辛い物はノリで食べてはいけないということ学ぶことができました。食べたことで刺激のあるキャンプとなったので、今となっては良い思い出です。昼食で食べたそうめん、夕食のバーベキュー、ビジュ神父様達の作られたカレーはとてもおいしかったです。作ってくださった方々、本当にありがとうございました。

そういえば、今年になってやっとキャンプを企画してくださる方々、ご飯を作ってくださる方々のありがたさに気がつきました。私はわりと小さい頃から教会学校のキャンプに参加しているのですが、高校生になってやっと大人たちの大変さを見た気がします。来年はもっとお手伝いができるよう、周りの見える大人になりたいと思いました。今年のキャンプを企画してくださった方々、本当にありがとうございました。

教会学校のキャンプ

武　拓磨

ぼくは、教会学校でキャンプをしました。毎年楽しみにしているキャンプにこれてうれしかったです。

川遊びをしていたとき、アメンボ、カニ、カエル、メダカ、がいました。アメンボ、カエルは、きもちわるかったからつかまえようと思いませんでした。でもメダカとカニはつかまえようと思いました。けどメダカはすぐにげてしまいつかまえることができませんでした。けれどカニは動きがおそかったのでだいたい17ひきくらいつかまえることができました。

人工グレンデでは5～6回すべりました。最後のほうにすべったときはミストが2分か3分ふっていてすべったときにすずしくて気持ちよかったです。

今度、行くときはみんなからもらった知しきをいかしてみんなのためになりたいです。

楽しかったキャンプ

伊藤　花

わたしは、教会学校のキャンプに初めて行きました。何をやるのか楽しみで、行く前はとてもワクワクしていました。キャンプでは楽しいことばかりしました。

川遊び、バーベキュー、きもだめし、敬老会の準備、スイカ割り、キャンプファイヤー、花火などです。毎朝のごミサもありました。わたしは侍者をやりました。キャンプ場でやるごミサは、いつもとちがうふんいきでした。おん血をつけたご聖体をいただきました。ふしぎな味がしました。

キャンプファイヤーの出し物で、私たちは聖書の一部分をジェスチャーでやり、当ててもらうゲームをしました。マリア様がイエス様を生むときに宿屋でことわられる場面と、よきサマリア人のたとえと、五つのパンと二匹の魚の場面をやりました。

最後の日には、大津教会でごミサをしました。びわ湖のすぐそばの住宅街にある小さな教会でした。おみ堂の中は、赤いじゅうたんで、ステンドグラスがあってきれいでした。大津教会の方からお話を聞きました。南山より十年古い八十五周年だそうです。戦争中に建てたから、周りになじむように、かわらぶき屋根だそうです。いろんな教会があるんだなと、勉強になりました。

夜は、えめちゃんと、えまちゃんと、えみかちゃんと、ちーちゃんと、ゆりちゃんとねました。夜中までおしゃべりしたり、遊んだりして、とても楽しかったです。みんなともっと仲良くなれてよかったです。ご飯も全部おいしかったです。来年も行きたいです。

楽しかったキャンプ

武　花凛

毎年楽しみにしているキャンプに行きました。きもだめしやバーベキュー、、キャンプファイヤーなどのキャンプならではのもの、スイカわりや手持ち花火などの夏の風物をしました。その中で私が一番心の中に残ったものは、キャンプファイヤーです。キャンプファイヤーを囲んで、聖書の出来事のジェスチャーゲーム、はんかち落としなどをしました。

ジェスチャーゲームは私はあんまり分からなかったのですが、良いサマリア人の話や五つのパンと二匹の魚の話などをクイズにしていて、みんなけっこう早めに分かったようなので、すごいなと思いました。はんかち落しは去年もやって、転んでいる人がいましたが、今年も同じ人が転んでいました。終わりに、手持ち花火をして、私は最初から線香花火をしました。2、3本した後、けむりがすごかったので、2人の子と一緒に、星と飛行機を見ていました。夏の大三角の星、アルタイル、ベガ、デネブを見つけたときは、うれしかったです。名古屋では見られない星がたくさん見えてきれいでした。一通り終わった後はだいたい、マシュマロを焼くのですが、今年は朝にみんなで食べていたので、マシュマロを焼くことはありませんでしたがとても楽しかったです。ビジュ神父様や伊藤リーダー、みんなのお父さんお母さんがたのおかげで楽しい夏休みの思い出ができて、とても感謝しています。楽しかったです!!　終わり

キャンプファイヤーと大津教会

渡邊千夏

今日はキャンプに行きました。

一番キャンプで楽しかったのは、キャンプファイヤーです。マジックがはじめてうまくいってほっとしました。次にジャスチャーゲームをしました。一問目は「ヨセフ様とマリア様がベツレヘムで宿をさがす」という場面で、私は宿屋①をやりました。二問目は「良きサマリア人のたとえ」という場面で、私はスルー②をやりました。そして最後の三問目で私は、おなかがすいた人をやりました。全部のげきがうまくできたのでうれしかったです。

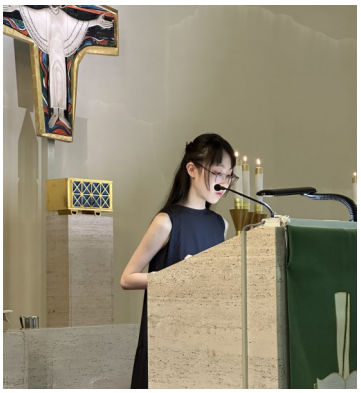
ありがとうの花の手話、つぎの歌は、かみあわないところもあったけど、なんとかできました。

その次の日に大津教会へ行き、ミサをしました。そしてそこで大津教会のたてもののことを教えてもらいました。昔バーン神父という神父様がいました。戦争が終わったあとバーン神父様が占領政策に関して米軍にきびしく意見し、教会の屋根をかわらで作ったり、外観を日本のおしろっぽくしたりしたそうです。わたしは最初「日本のおしろみたい」と思いましたが、それほどの意味がこめられているなんて、思いもしませんでした。ほかにも、友達とウノをしたり、友達とねたり、大人が夜ふかしをして、食べたり、飲んだりしているとき、みんなでそこでお肉を食べたりしました。

また来年が待ち遠しくて、しかたありません。

バーベキュー　8月15日

教会学校・中高生会典礼奉仕



「ひっくり返らない正義とは」

宣教司牧評議会　川西通子

8月3日　第17回平和祈念の集い「平和をつなぐ」9条を抱きしめて　が南山教会マリア館ホールにて開催された。戦後80年にあたり会場は大勢の参加者で埋め尽くされ関心の高さを実感した。

ドキュメンタリー映画「9条を抱きしめて　元米軍海兵隊員アレン・ネルソンが語る戦争と平和」を鑑賞後、松浦司教様の講演で映画の内容を深めた。ネルソンさんは1947年アメリカニューヨークで生まれた。貧困生活から逃れようと海兵隊に入隊し、沖縄で訓練を受け19歳でベトナム戦争の最前線に派遣された。軍隊では平和については教えられず「おまえたちの仕事は殺しだ」と徹底的に教え込まれ次第に人間の心を失っていった。しかし、ネルソンさんに戦争に対する考え方を180度変えさせる出来事が起きる。奇襲攻撃に遭い近くの壕に逃げ込むと、少女が痛みと苦しみに耐え必死に力を振り絞り赤ん坊を産んだ。その時、自分の母親もこんな風に苦しんで命を与えてくれたのか、ベトナム人もアメリカ人も同じ心を持つ人間なんだと気づかされた。帰還後、教師になった同級生から「子供たちにベトナムの体験について語ってほしい」と何度か依頼され、ある日勇気を振り絞って教室に出かけた。子どもたちは目をキラキラさせて質問をしてくれた。最後の子どもの問いかけにネルソンさんは凍りついた。「ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか？」子供たちの前でウソはつけない。苦渋に満ち「殺した…」。すると子供たちは涙を流し駆け寄り「可哀想なネルソンさん」と。ネルソンさんはPTSDの治療に18年という歳月をかけ自らの過ちを認めることをきっかけに立ち直った。戦争や暴力は決して平和をもたらさない。暴力的な方法に頼らない唯一の道は9条の理念にあると命が尽きるまで訴え続けた。「憲法9条はいかなる核兵器よりもいかなる軍隊よりも強力である」（アレン・ネルソン）と。続いて松浦司教様は次のように語られた。戦争は恐ろしいというが、本当に恐ろしいのは優しい普通の人間が変わってしまうというところにある。アメリカの心理学者とゲームソフト会社がタッグを組んで戦争さながらのゲームソフトを開発しているという。繰り返しゲームをする事によって神経が麻痺し、ためらわず人を殺すように作り変えられていく。差別、洗脳、繰り返し（麻痺）、命令（法律）、閉じる（ファースト思想）は人間を何処までも残虐にする。今やっていることが本当に平和に向かうものなのか、だれかの尊厳を踏みにじる行為にノーといえるか、私たちに問われている。「アンパンマン」の作者やなせたかしは戦地から戻った時、正義は簡単に逆転する、決してひっくり返らない正義とは何か。それはお腹を空かした人に一切れのパンを差し出すことだと悟った。キリストの正義は肉体を満たすだけでない。十字架で引き裂かれたご自分の体をパンとなって我々に与えてくださった。愛に基づくことが正義なのである。平和の為に戦うそれは正義でない。平和のために祈ることも大切、聖霊がそれを世界の平和のために使ってくださるから。平和な世界を願うなら今ここから第一歩を踏み出さなければならない。これらの司教様の言葉に改めて9条の意義を再確認し、平和の為に私たち一人ひとりは何をしたらよいかを分かち合った。最後に聖歌隊による合唱に続き「キリストの平和」「みははマリア」を全員で合唱し祈りのうちに終了した。

第5回南山小教区宣教司牧評議会

2025年8月31日

はじめの祈り
司祭団より
神言会150周年記念ミサを9月8日に南山教会大聖堂で行う。菊地枢機卿の司式で、教皇大使、松浦司教、成井司教も参加。神言会員の共同ミサとなる。飾り付けについて説明があった。※ミサ前とミサ後に祈る「祈りの小冊子」を作成しました。会衆席に常設予定。この祈りの冊子には基本的な祈りを載せてあります。

1. 報告・連絡事項
18時ミサについて(主任司祭)
9月以降の日曜日18時ミサについて
7月6日（日）18時ミサにおいて司祭団が行った18時のミサに参加した皆様宛の調査の結果では、多くの方が18時のミサがあるからそれに参加するだけで、なければ他のミサへの参加が可能との返答〈有効回答率89%、他教会信者も含む32名からの回答の中で、8割の方々が他のミサ（土曜日17時、日曜日8時、10時（9時30分）に参加が可能）〉を受け、司祭団のとしては 大きな聖堂があり参加がしやすい時間として、夕方のミサとして土曜日の17時に、日曜日の午前中もミサがあり、現在は、まだ、空きがたくさんあるので、そちらを埋めるほど信徒が参加したうえで他の時間帯を考えてもいいと結論づけました。約二千人の所属信者の皆さんお一人お一人のご事情があるかと思いますが、全ての事情を考慮することは難しいということをご理解いただきたいと思います。

2. 9・10月予定確認(信徒代表)
別紙のとおり。
9月5日(金)マリア会例会、9月14日敬老会・ヨセフ会例会、9月21日教会美化・倉庫整理、10月5日成井司教様講演会、10月12日典礼奉仕者全体集会、10月25日バザー前日準備、10月26日バザー。

3. 教会の設備について
(営繕委員会)
・聖堂天井雨樋は修理が必要。費用の見積は45万円ほど。
高圧水洗により処置したが、つまりが改善されない為、新たに雨どいを設置する必要がある。
放置すると雨漏りの原因になるため対処します。
・小聖堂奥の倉庫の鍵を設置した。
・樹木伐採、剪定後の処理について
伐採、剪定した枝と幹を司祭館裏に集積していましたが、業者により廃棄していただきました。その際、約1mにして束ねておくと効率的に破棄作業が出来るとの提言を頂きましたので、今後は奉仕者を募り行うようにします。
・香部屋入口扉の修繕について
調整を行いましたが、部品の老朽化により取り換えが必要であることが判明したので、
部品を購入し取り換えを行います。
(部品代1万3千円)
・駐車違反防止の看板について
教会駐車場の迷惑駐車を防止する為、強い表現にて看板を作成する予定でしたが、
ピジュ主任神父様の御判断で、開かれた教会とする為、「30分以上の無断駐車はご遠慮願います」という文書にて看板を作成する。
・教会玄関の傘立ての塗装、棚を移動可能にするための改良を行った。

4. 平和旬間の取り組みについて(信徒代表・典礼委員会・社会委員会)
5週間ロザリオと聖フランシスコの平和の祈りをお捧げした。8月3日の第17回平和祈念の集いが開催された。多くの方々の参加があり、戦争を起こさないために一人一人が意識を持って行動することの大切さを学んだ。また、平和のために祈りを捧げた。8月10日に布池教会で、8月11日に福井教会で平和旬間の行事とミサが開催された。戦後80年の節目の行事として、大勢の参加があり、意義深いものとなった。8月6日、9日の原爆投下日にフランシスコの祈りを唱え、それぞれの投下時間に合わせて鐘を鳴らした。8月10日に布池教会にて被爆2世の方によりお話があり、興味深かった。

5. 聖母被昇天
(信徒代表・典礼委員会)
8月10日（日）9時45分からの聖母被昇天祭では浴衣を着た子どもたちがマリア様に献花を行った。
聖母の被昇天8月15日(金)17時ミサ後に中庭でバーベキューを行った。司祭館からのお心遣いで実現。募金も行った。バーベキューは松浦信徒代表の段取り準備と、片づけの皆さんのお手伝いのおかげで良い時となりました。感謝でした。

6. トラン新司祭（10月11日司祭叙階）の南山教会での初ミサについて
(司祭団、典礼委員会)
11月8日（土）17時と9日（日）の予定。9日は9時30分に一本化し、多言語合同ミサとします

7. 社会委員活動報告(社会委員)
各会報告に記載
一．7月21日：信徒協役員会：
① 信徒使徒職大会の総括：ビスカルド篤子さんの講演 「喜びをもってともに生きる」~すべての信徒とつくる教会と使徒職の希望とみらい~
② スマフォニュース：9・10月号および11月・12月号の編集検討
③ 今後の信徒協の活動と進め方：継続審議中 信徒協のリニューアルをいかに行っていくかの議論を始める。
二．7月13日：城東ブロック会議：南山教会にて開催 議長教会 恵方町教会
① 議事録承認
② 教区宣司評の報告
③信徒協の報告
④ 第15回カトリック障害者連絡協議会名古屋大会への支援（2026年11月14~15 開催予定）。
奇術による支援を考えている。
⑤ 平和旬間での各小教区の実施項目
・東山：8月17日 ビスカルド篤子さんの講演会
・膳棚：8月10日 ピース愛知の講話
名古屋の戦争体験を聴く、語る
・平針：被爆者体験を聴く

・恵方町：原発延長40年→60年　これでよいか？
・南山：8月3日　第17回平和祈念の集い。「平和をつなぐ-9条を抱きしめて-　ロザリオの祈りの継続、アシジのフランシスコの平和の祈り
三．7月20日：松浦司教、南山75周年記念講話　「わたしと南山教会との関わり」
四．8月23日：信徒協役員会、今後の信徒協の活動についての議論を深める。
8．納骨堂のエアコン設置について
　近年の異常ともいえる暑さへの対応と除湿のため、納骨堂にエアコンを設置する。
9．その他
・聖堂入口の聖水について、お皿の聖水入れでは浮遊物など発生する為、今後はポンプ式のみの設置になります。
（司祭団・典礼委員会）
審議・相談事項
1．敬老会について（信徒代表）
　9月14日（日）9時30分ミサを多言語とする。この日の8時のミサは行わない。ミサ中の教会のお知らせ時に教会学校・中高生会の歌。その後病者の塗油。記念品とコーヒーショップのチケット配付。75歳以上の対象者への案内ハガキを送付した。記念品は当日の急な出席に備えて5個余分に購入し、余ったら司祭館に寄贈する。
2．教会美化・倉庫整理について
（信徒代表）
　9月21日（日）に行う。清掃区域の分担と当日の道具準備については、ヨセフ会にお願いする。剪定鋏は危険なため準備しない。雨天時はマリア館掃除。道具の準備は榊原さんに依頼する。美化に先立ち、昨年度と同様なやり方で倉庫整理を行う。7月中に処分予定のものに札をつけた。8月中に内容を見ていただき、処分の可否を判断した。処分するものは、9月21日に中庭へ移動する。
3．バザーについて
（バザー実行委員長）
アトラクションの演目が決まってきた。子どもたちも楽しめるものになっていると思う。バンドの方とは、ウクライナへの寄付希望の詳細や、雨天時の対応などを協議が必要。9月から食券の販売を開始するので、販売スケジュールを決めてお知らせに含める。寄付物品の受付について、マリア会にて1班と8班に確認をとっていただく。9月にはポスターの印刷と掲示、有志の募集、役所への届出を実施予定。
4．75周年記念ポロシャツの追加販売について（信徒代表）
　75周年の記念ロゴを入れたポロシャツを作成し販売したところ、86着の購入があった。「注文が間に合わなかった」「他の色もあったら頼みたかった」などの声があったため、9月に第2期の注文販売を行う。
まずは2，200円で受注し、安くなれば第1期同様に返金します。
5．警備担当者の任命について
（主任司祭）
　防犯カメラの運用をきちんとしたものにしていくため、警備担当者を任命し、評議会にも参加していただく。
6．10月12日（日）11時　典礼奉仕者全体集会（典礼委員会・典礼奉仕者の会）
　典礼奉仕の本質的なことを主任司祭から直接お聞きできる機会です。また、奉仕にあたり大事なことを再確認する時でもあります。奉仕者の皆様は今からご予定ください。なお、典礼奉仕に関する質問等を受付けます。事務にある用紙にご記入の上、箱にお入れください。（無記名は無効）
　10時は典礼奉仕　感謝ミサとして捧げられます。
7．避難訓練について
（信徒代表・ヨセフ会）
　今年の夏の異常な暑さを考慮し、例年8月末に行われてきた避難訓練を延期した。11月23日の実施としてはどうか。
8．その他
・「聖書と典礼」の棚について（司祭団・典礼委員会）
聖体賛美式ミ前と日曜日朝ミサ前、大聖堂外側に「聖書と典礼」が置かれた棚を出します。土曜日夕方ミサ後と日曜日10時ミサ後に片づけます。この片付け作業をその時の朗読奉仕者の役割としていただきたい。朗読奉仕者の方も、片付けを見かけて方もご協力をお願いします。
・南山月報の過去分が無くなっている場合は、事務所に予備があるので問い合わせてください。
各会報告
・典礼委員会　8／6（水）　7時のミサで平和を祈りました。広島の原爆投下時刻8：15に合わせ大鐘を鳴らしました。
　8／9（土）　7時のミサで平和を祈りました。長崎の原爆投下時刻11：02に合わせ大鐘を鳴らしました。
　8／10（日）　10時ミサ前に聖母被昇天祭を行いました。
　8／15（金）　17時　聖母の被昇天のミサを大聖堂で捧げました。
　8／30（土）　15時　朗読奉仕者の集いを開催しました。主に新しく奉仕を考えている方を対象としました。
　9／14（日）　9：30十字架称賛のミサ（この日はこのミサのみ）。敬老の行事を含み、ミサ後に病者の塗油の秘跡が行なわれます。（※病者の塗油は13日（土）17：00ミサ後にも受けられます。）
・要約筆記者の会
　9／14（日）　9：30ミサは要約筆記付きミサです。
　9／27（土）　定例日ですがお休みいたします（9／28に布池での教区障害者の集い参加の為）
・典礼奉仕者の会
　香部屋に洗濯機設置が完了しました。教会での洗濯とアイロンがけのご奉仕下さる方を募集致します。事務の方にお声掛け下さい。
・教会学校　8月10日聖母被昇天祭でロザリオの先唱、マリア様への献花の奉仕をしました。
　8月22日から24日まで、高取山ふれあい公園～聖年巡礼指定教会の大津教会へキャンプと巡礼に行きました。
　終わりの祈り
次回9月28日

聖カルロ・アクーティス

僕たちの目的地(天国)をめざし、「コピーとして死ぬ」ことがないように、僕たちは神の言葉を羅針盤とし、常に自分を照らし合わせなければいけないと、カルロは言っていました。しかし、このように高い目的を目指すには、特別な方法『秘跡と祈り』が必要です。カルロは、とりわけ、エウカリスチアの秘跡を自分の生活の中心におき、「僕の天国への高速道路」と呼んでいました。わずか七歳で最初の聖体を拝領して以来、毎日のミサとロザリオの祈りを欠かすことは決してありませんでした。「エウカリスチアのイエスの前に立つ者は、聖とされる」と信じていたのです。カルロは、よく思っていました。ロックコンサートや映画を見るために何キロもの行列を作って何時間も待つ人たちは目にするのに、同様の行列をエウカリスチアののイエスの前に作る人たちを見ないのは何故だろう、と。みんな、自分が何を失っているのか考えないのだ。でなければ、教会は人でいっぱいで入ることもできないだろう、と考えていました。秘跡の内には、二千年前の使徒たちの時代にいらっしゃったのと同じ仕方で、イエス様がいらっしゃる。ただ、当時の人々はイエス様に会うために常に移動しなければならなかった。その点、僕たちはずっと恵まれている。近所のどの教会でもイエス様に会うことができるのだから。

信　者　の　消　息

受　洗　おめでとうございます

MICAE NGUYEN CHUNG

結　婚　□お幸せに□

MICAE NGUYEN CHUNG ♥
MARIA NGUYEN THI SIM
PHERO TUAN ANH □ MARIA LE THI YEN

転　入　ようこそ

アロイジオ　堀　和雄（布池教会）

転　出　いつまでもお元気で

フランチェスコ　吉武　純夫（小樽教会）
キアラ　吉武　芳美（小樽教会）

維持費納入について

維持費の袋は教会事務所にて保管しております。事務所にて直接ご納入下さるか、以下の口座にお振込み頂くこともできます。よろしければご利用下さい。

○三菱UFJ銀行八事支店　普通預金　１７３７８１３
カトリック南山教会　維持費口
○郵便口座　００８８０－８－７０８９３
カトリック南山教会財務委員長　伊藤恭輔

帰　天　神の栄光にあずかれますように

マリア　小林　須美子(71歳)
Sr　フランシスカ　.栁　弘子（96歳）
ヨゼフ　西川原　隆之（79歳）
フィリップ　八木　良三（83歳）
クリスチーヌ　山田　すゑ（89歳）
フランシスコ　山本　美智夫（91歳）

2025年9月 - 10月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
9月	14(日)十字架称賛	1(月)～11(木)75周年記念巡礼旅行 14(日)日英合同ミサ(9:30) 合同病者塗油の秘跡 敬老会 28(日)教会美化・倉庫の整備	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)教会学校始業式 ７(日)中高生会始業式 14(日)要約筆記付きミサ ヨセフ会班長会･エマオの会 20(土)典礼委員会 28(日)小教区宣教司牧評議会	7(日)被造物を大切にする世界祈願日 20(土)レジオマリエ名古屋クリア 23(火)八事霊園合同追悼ミサ 28(日)世界難民移住移動者の日(献金 28(日)障害者の集い
10月	ロザリオの月	5(日)成井司教様講演会 26(日)日英合同ミサ バザー	3(金)マリア会例会(懇談会) 4(土)典礼委員会 12(日)ヨセフ会班長会･エマオの会 25(土)子ども部屋 25(土)要約筆記付きミサ	5(日宣教司牧評議会 11(土)神言会司祭叙階式(南山教会) １２(日)東八事第一墓地合同追悼ミサ 18(土)レジオマリエ名古屋クリア 19(日)世界宣教の日(献金)